

1. 事務局の参考コメントに対する修正・削除等

計画番号と評価事項 (計50項目 番号は中期計画及び年度計画の番号)		R3年度(2021年度)評価							御意見	事務局回答(案)
		大学 自己 評価	6つの視点の評価(案)							
			顕著	独自	新規	着実	注目	課題		
6	英語を含む外国語教育の改善	A							【池上委員】 追加意見 「着実」を追加。指標未達成の原因は、コロナの影響や目標の妥当性が考えられる。English Centralの活用や英語英米文学科における新カリキュラムの導入等新たな対応策に取り組んでいる。目標を大きく上回っている指標もあるため。	本項目には、指標が5個あり、2個が未達成ということで、「課題」としている。未達成ではあるものの、様々な取組を行って認めることから、「着実」という評価もあると思われる。ただし、「着実」と「課題」の併記は矛盾するため、どちらの評価にするか、委員会で審議いただきたい。
10	個人指導や試験対策講義による管理栄養士国家試験合格率100%の確保	A							【池上委員】 追加意見 「着実」を追加。理由は、ここ数年は全国平均を上回る、ほぼ100%に近い合格率を確実に達成しているため。	検証指標の90%及び全国平均も上回る100%を達成していることから、「顕著」と評価している。ここ数年97%以上で推移していることから、「着実」を追加することも可能と思われる。委員会で審議いただきたい。
13	デジタルイノベーション推進センターの設置決定	A							【池上委員】 追加意見 「新規」「注目」を追加。理由は、デジタルイノベーション推進センターの設置に加え、全学必修のデータサイエンス科目導入に向けての準備は、大きく変化する社会の要請に応える取り組みであるため。	全学部1,2年次必修のデータサイエンス科目を導入する新たな取組であり、報道もされているので、委員ご指摘のとおり、評価に「新規」、「注目」を追加して委員会にお諮りする。
19	各研究科における地域課題に貢献する研究の推進と成果の発信	A	○						【中本委員】第1回委員会意見 99件以上の指標に対し115件の実績があり、着実を追加していいのでは。	「新規」「顕著」「注目」と評価しているが、これまで確実に実績を上げていることから、御指摘のとおり「着実」を追加して、委員会にお諮りする。
34	地域・研究連携センター、デジタルイノベーション推進センター、持続社会地域共創拠点運営機構の設置	A							【池上委員】 追加意見 「新規」を追加。理由は、情報、地域(産学連携)、研究支援の各部門強化のための組織再編、新たな組織の設置等を行ったため。	委員御指摘のとおり、DX推進のためのデジタルイノベーション推進センターの設置や「流域治水を核とした持続可能復興を起点とする持続社会」地域共創拠点運営機構の設置は、新たな取組に当たるので、評価に「新規」を追加して委員会にお諮りする。
43	経費節減に係る取組の点検・改善と効率的な運給及び経費抑制の実施	A							大学から指摘があり、右記のとおり修正。	ガス使用量は、前年度故障していた大ホール系統の冷温水発生機が再稼働したことにより、前年度比103.0%増となっており、 指標は達成している。 一層の取組が必要と考える。